

2015-08-08

第5回世界工学会議（WECC2015）参加費補助受給者募集のご案内

第5回世界工学会議（WECC2015）が、2015年11月29日（日）～12月2日（水）に京都で開催されます。世界工学会議は、工学のあらゆる分野を横断し、技術の進化と社会への貢献について議論する国際会議で、世界工学団体連盟（WFEO）が中核となり、およそ4年に一度開催されています。

この会議の1セッションであるパネル討議「社会基盤整備分野における女性技術者の育成」への参加を条件として、参加費の補助を受給される方を別紙のとおり募集します。世界的レベルの招待講演やプレゼンテーションに触れ、世界各国の方々との交流を図る好機です。多くの皆さんの応募をお待ちしています。

応募資格は学生または40歳以下のエンジニアです。当会会員に限らず、性別、国籍も問いませんので外国人留学生もふるってご応募ください。採用者には、年齢および所属に応じて会議参加費の全額あるいは一部を補助します。ただし、パネル討議時に会場からのショートコメントをお願いする場合がありますのであらかじめご承知おきください。

なお、本プログラムは、個人の篤志により実現したものです。

一般社団法人 土木技術者女性の会
会長 桑野 玲子

[募集要項]

1. 募集内容

第5回世界工学会議 (WECC 2015) におけるパネル討議「Track 9-2 若手女性技術者育成

②社会インフラ」への参加者

○場所：国立京都国際会館

○日時：2015年12月1日 15:20～16:30

<http://www.wecc2015.info/jp/about/index.html>

○多様な人々があらゆる分野に参画し、それぞれが能力を発揮できる社会が望ましく、社会基盤に関連する分野でも同様である。社会基盤に関連する技術は、幅が広く、また男性も女性も区別はない。しかしながらこの分野への女性の参画は非常に少ない。現状では、女性技術者が活躍していくための働く環境や、キャリア形成に関する良好事例も不足し、情報提供も十分ではない。学協会・業界では以前よりこの問題意識を持っており、機関誌などでの特集、シンポジウムの開催などを行っている。一方、女性技術者自らが行動を起こし、坑内労働に関する法改正につなげた事例もある。パネリストには、海外も含めて、取り組みや事例の情報提供、あわせて自身の分野（組織、技術、教育、市民など）の特徴を踏まえ、若手女性技術者の育成、さらに、リーダーの育成の観点からも、現状や課題、提案を発言いただき、討論をおこなう。テーマの性格からパネリストはベテランを中心に配置するが、別途、フロアに若手技術者数名を配置し、ショートコメントを求め、進めていく。

○登壇者：日下部治（国立高等専門学校機構 茨城高等専門学校校長）、今村聡（大成建設）、阿部玲子（Oriental Consultants India Pvt. Ltd.）、李芝衡（Samwoo ANC）、山田菊子（東京工業大学大学院）

2. 応募資格および募集人数

学生または40歳以下のエンジニアとします。

○学生（年齢制限なし） 10名程度

○30歳以下のエンジニア 2名程度

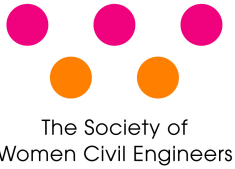
○31歳～40歳のエンジニア 若干名

※性別、国籍、土木技術者女性の会の会員資格は問いません。

※パネル討議時に会場からショートコメントを発表していただく場合があります。

3. 応募方法

「私のキャリア形成」に関するコメント（夢、課題、現状報告、職場への希望または期待、意見など何でも可）を英文で表明してください。氏名、所属、年齢、メールアドレスを明記の上、タイトル、300語程度の英文コメントを記載した、A4サイズのMS Word形式のファイルをメールで提出してください。必要に応じて図や写真を1枚までなら貼り付けても構いません（ただしその場合ファイルサイズは1MB以下）。



4. 特典

- (1) 学生または30歳以下のエンジニアには、参加登録費（20,000円）と旅費の実費（最大10,000円）を補助します。
- (2) 31歳～40歳のエンジニアには、参加登録費100,000円の一部を補助します。

5. 応募締切

2015年8月31日（月）

6. 採否

- (1) 判定：提出していただく「コメント」を当会にて審議し、採否を決定します。
- (2) 通知：採否の通知は、2015年10月初旬に応募者に直接通知します。

7. 提出先・問合せ先

メールアドレス: apply-wecc2015@womencivilengineers.com